

## 第6回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム概要

- 1 テーマ 水源地・森林再生の第2ステージに向けて  
～全国の経験から学び、全国に発信する～
- 2 趣 旨 森林税等の導入が全国30自治体に広がり、先行した自治体の中には改訂作業に入っているものもある現在、神奈川県でそのような自治体や水源環境保全・再生に取り組んでいるNPO団体、森林・水源環境の研究者などを集めたフォーラムを開催し、県民参加による施策展開をさらに進めるための方策を検討するとともに、検討結果を全国に向け発信する。
- 3 主 催 水源環境保全・再生かながわ県民会議（共催 相模原市）
- 4 日 時 平成21年2月11日（水・祝） 11時～17時
- 5 場 所 杜のホールはしもと ホール（橋本駅北口徒歩1分）ほか
- 6 内 容（案）
  - (1) 午前の部 11:00～12:20
    - ア あいさつ 神奈川県知事、山梨県知事、相模原市長
    - イ 基調講演 金澤 史男 氏（横浜国立大学経済学部教授）
  - (2) 午後の部
    - ア 分科会 13:30～15:30
      - ・第1分科会「県民参加の施策展開をめざしてー第2期計画へ向けてー」  
森林環境税導入の先行県では見直しが始まっている。また、国の森林吸収源対策も本格化している。こうしたなかで、県民参加に支えられた事業をいかに展開していくのか各県の取組を交流しながら考える。  
コーディネーター 高井 正 氏（(財)東京市政調査会主任研究員）  
パネリスト 高知県森林政策課職員  
鳥取県森林保全課職員  
山梨県職員
      - ・第2分科会「森林・水源環境保全・再生におけるNPOの役割を考える」  
全国のNPOの活動経験を交流しながら森林・水源環境保全でどのような積極的役割を担えるのか、また、NPOの活動を活性化させる仕組みはどのようなものか考える。  
コーディネーター兼パネリスト 鹿住 貴之 氏（NPO法人樹恩ネットワーク事務局長）  
パネリスト 有川 百合子 氏（NPO法人みろく山の会理事）  
茅野 恒秀 氏（(財)日本自然保護協会）

- ・第3分科会「森林・水源環境保全・再生に向けて今求められる施策は何か」  
全国各地の森林・水源環境の現況把握を踏まえ、最新の自然科学的知見に基づいて求められる施策は何か、また新たな施策展開の基礎となるモニタリング方法のあり方について考える。  
コーディネーター 木平 勇吉 氏（東京農工大学名誉教授）  
パネリスト 佐土原 聡 氏（横浜国立大学大学院教授）  
中村 太士 氏（北海道大学大学院教授）  
山根 正伸 氏（県自然環境保全センター専門研究員）

イ 全体会 16:00～17:00

- ・第1部 分科会報告（各分科会コーディネーター）
- ・第2部 総括シンポジウム  
コーディネーター 金澤 史男 氏（横浜国立大学経済学部教授）  
パネリスト 中静 透 氏（東北大学大学院生命科学研究科教授）  
諸富 徹 氏（京都大学公共政策大学院准教授）  
国包 章一 氏（静岡県立大学環境科学研究所教授）  
【交渉中】  
NPO団体職員【未定】
- ・まとめ 新堀 豊彦 氏（特定非営利法人神奈川県自然保護協会理事長）

7 企画・運営責任者

	氏名	役職	分担
1	金澤 史男	横浜国立大学経済学部教授 (県民会議座長)	全体会
2	新堀 豊彦	特定非営利活動法人神奈川県自然保護協会理事長 (県民会議副座長)	全体会及び第2分科会
3	木平 勇吉	東京農工大学名誉教授 (県民会議委員)	第3分科会
4	高井 正	財団法人東京市政調査会主任研究員	第1分科会
5	田中 充	法政大学大学院政策科学研究科教授 (県民会議委員)	第3分科会
6	萩原 なつ子	立教大学社会学部社会学科教授 (県民会議委員)	第2分科会
7	森 多可示	相模原市環境経済局環境保全部 環境対策課長	第1分科会